

学籍番号	氏 名	担 当 教 員	テ ー マ
M29-0610E	内藤 秀一	大曾根 匡 先生	これで敵もいちころな！ ジュニアサッカー 練習方法検索システム

1. 研究目的

サッカーの指導者は、ジュニアサッカーから始める人が多い。ジュニアでは、少なくとも 118 件の練習方法があり、新米の指導者にとっては、状況に合った練習方法を選択することが困難である。そこで、新米の指導者を対象として、練習方法の種類や人数などから、練習方法を検索できるシステムを制作したいと考えた。

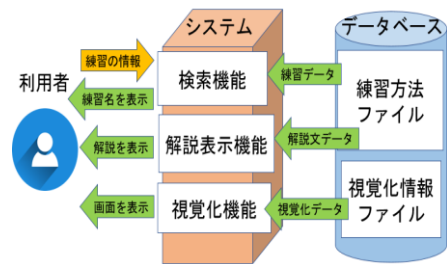


図1 システム概要図

2. システム概要

本システムは、①練習方法の種類、②人数、③練習方法の目的、④練習方法の分類を入力すると、適切な練習方法を検索するシステムである。そのシステム概要を図1に示す。このシステムには以下の3つの機能をもたせた。

(1) 検索機能

ユーザの入力に当てはまる練習方法を検索する機能である。その画面仕様を図2に示す。

(2) 解説表示機能

練習方法の解説を表示する機能である。練習方法の解説だけでなく、練習方法のバリエーションも表示するように工夫した。

(3) 視覚化機能

練習方法を視覚化する機能である。その画面仕様を図3に示す。アニメーションにより、ボールや味方の選手、敵の選手の動きがわかるよう工夫した。

図2 検索画面

3. 実現方法

視覚化機能は、視覚化情報ファイルを用いて実現した。選手とボールは、コントロール配列を使用して表示した。練習方法の視覚化は、タイマー用いて時間ごとに加える値を調整し、実現した。加える値は、視覚化情報ファイルを参照した。一定時間が経過すると、ボールと選手を初期値に戻して、繰り返し表示できるようにした。

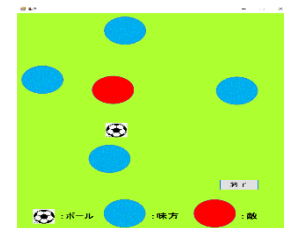


図3 視覚化画面

4. 研究成果

- (1) 検索機能の実現により、ユーザの知りたい練習方法を検索できるようになった。
- (2) 解説表示機能の実現により、ユーザが練習方法を理解できるようになった。
- (3) 視覚化機能の実現により、ユーザが選手の動きを知り、指導に活かせるようになった。

5. 残された課題

- (1) 練習方法の種類が3種類しか制作できていないので、練習方法を増やしたい。
- (2) GKを含んだ練習方法がないので、GKを含んだ練習方法を加えたい。

キーワード	サッカー、練習方法、検索、視覚化、解説、新型コロナウイルス				
種 類	システム開発	手 法	データ検索	デ ー タ 源	練習ドリル本
使用ハード	パソコン	使用ソフト	Visual Studio	使用言語	Basic

